

## 子育てQ&A「11月6日（木）1歳児学級」

### 【子育てQ&A】

Q：こども2人を1人でみているのが大変で悩んでいます。（2歳2ヶ月、5ヶ月）

A：2歳2ヶ月だと、自我が芽生えイヤイヤ期に入っているかもしれないですね。そして5ヶ月だとまだまだ、目が離せない時期なので大人1人でみているのは大変なことも多いと思います。どこかへ出かけるにしても準備するのも一苦労かもしれませんね。無理に外出する必要はありませんが、家にいるときも話題が詰まることがあると思います。2人連れて公園へ出掛けるにも勇気がいりますね。たまにはアンブレラに遊びに来てください。アンブレラにはお部屋にスタッフもいます。お子さんと一緒に見守ります。おしゃべりしがてら一度遊びに来てください。なかなか解決策は見つからないかもしれません。大変な毎日かもしれませんが、少し家族にお願いして自分時間を作ったり、おいしいものを食べたり自分を大切にする時間を作ってください。

Q：買い物中どこかに行ってしまう。2人で買い物に行けない。（1歳9ヶ月）

A：1歳児9ヶ月頃だといろいろな物に興味を持ち始めたり、自分でいろいろな事をやりたくなったり落ち着きがないと感じることが増えてくる頃ですね。大人が思うように物事が進まなくなってくると思います。これもすべて成長の証です。買い物も今までのようにはいかないですね。パパのお休みの時や家族の協力が得られる時にママだけ、もしくはみんなで一緒に出掛けるという時期ですね。今までと生活のリズムが変わるかもしれません、無理のないよう生活リズムを変えながら一番いい方法を見つけるといいで

### ☆みんなの（1歳児学級ママ）回答☆

- ・バナナ一緒に探してくれる？見つけたらママに教えてね！って食材探しゲームみたいな感覚にしています。後は、家を出る時、車に乗る時、スーパーについて車から降りる時、お店に入る時一つ行動をする度に口酸っぱく言っています！
- ・SNSで手を振り払われない手の繋ぎ方というのをみて実践しています。それでも床に寝ころびます（笑）
- ・買い物が少ない時や余裕がある時は、お手伝いお願いねって一緒に買い物をする。カートを押してもらったり、探してもらったり、カートに入れてもらったり・・・最終はレジの人に持って行ってピッとしてもらう。
- ・お菓子ないねって探しているふりをしながら、買い物を済ませていくのもおススメ。
- ・我が家も毎回これなので泣いてもカートに乗せています。毎回乗せていたらここに来たら乗るものなどと学習して諦めていました。（が、最近一度スーパーで歩かせてしまってからカート拒否がすごくなってしまった）
- ・なるべくカートに乗せて大根だね、にんじんだね・・と会話をするようにしています。他の方法があれば私も知りたいです！！
- ・お菓子を小さくちぎって、ちょこっとずつ誤魔化してあげながら急いで買い物していました！
- ・同じです・・・週末に夫がいる時にまとめ買いをメインにしていますが、2人での買い物時は強制カートで滞在時間を5分くらいを目指して早歩き（ほぼ駆け足）です。

Q：お散歩をすると抱っこしてほしくてしゃがみ込んでしまう。たくさん歩いてほしい…。(1歳9ヶ月)

A：ひとりで歩けるようになると自分で歩いてほしいな…と思いますね。しかし、まだ2歳前です。こどもたちもまだまだ抱っこをしてほしい時期です。「歩けるんだから歩いてよ」と思ってしまいますが、抱っこをしてお散歩ができるのも今のうちかもしれませんね。子どもの成長はとても速いです。抱っこをしたり、手をつないだりしてお散歩できる今を大切にしてくださいね！！

☆みんなの(1歳児学級ママ)回答☆

- ・地面にあるものを紹介する、アリとか石とか葉っぱとか。
- ・自分がこどもと同じ高さになる！
- ・よーいどんを家で教えて、できるようになったら、公園でよーいどんしまくるとたくさん歩きます。(笑)
- ・最近は、棒や石や葉っぱなどを見つけてあげるよ～って言うと少し歩いてくれるので何回もやっています。
- ・音楽を流して歩くことを誘ってみました！
- ・同じです・・・重くてヘトヘトですが、今しかこんなに抱っこさせてもらえないと言い聞かせて耐えています。よーいどん！というと張り切って進んでくれることが多い。

Q：イヤイヤ期が大変です。(2歳6ヶ月)

A：イヤイヤ期大変ですね。しかし、イヤイヤ期は一過性のものでずっと続くわけではありません。こどもが自立心を育てるための大切な時期です。この時期は「これがいい」「自分でやる」などの子どもの主張に、できる範囲でよいので気持ちに寄り添ってあげられると良いです。自分の気持ちを受け止めてもらえ、自分が満たされたと感じることが大切です。しかし、いつもいつも寄り添ってあげられるわけではありませんね。イヤイヤ期というこの時期にお子さんと全力で向き合うとママが苦しくなる時があります。上手くいかない時があっても良いです。ママ自身が気分転換できる方法を見つけられるといいですね。そして同じようにイヤイヤ期と戦っているママや先輩ママもいます。アンブレラや学級などでみなさんとお話しするのも良いと思います。

Q：歯が反対咬合といわれたので心配です。(1歳9ヶ月)

A：歯科衛生士さんより

反対咬合(受け口)は、一般的に乳歯が生えそろう頃から治療を始めことが多いです。また、乳歯が生えそろった後に自然に治る場合もあります。

しかし、歯の生え方には個人差があります。心配な場合は一度かかりつけの歯医者さんに相談しましょう。